

松伏町の空間放射線対応について

昨年3月の東京電力福島第一原子力発電所の事故に起因する放射性物質について、町民の皆様にご安心して暮らしていただくため、下記の対応をしています。詳しくは町ホームページ又は携帯版町ホームページをご覧ください。

町内11箇所の空間放射線量を測定・公表しています

毎週1回、公共施設等における地上50センチメートルの高さの放射線量を測定しています。これまでの測定では、国が定める基準値を下回っており(※1)、また、町の対応の目安である「地上50センチメートルの高さで毎時0.19マイクロシーベルト」を超える測定箇所はありません。

※1 空間放射線量が地上から1mの高さで毎時0.23マイクロシーベルト

■測定施設／児童福祉施設2・小中学校5・公園1・農村センター等2・老人福祉センター1

測定日数(昨年8月9日～)	19日	最大値	毎時0.171マイクロシーベルト
平均値	毎時0.117マイクロシーベルト	最小値	毎時0.073マイクロシーベルト

公共施設において「周辺より放射線量の比較的高い箇所」の調査を進めています

公共施設における「ホットスポット」(周囲と比べて、放射線量が局地的に高い地点)を探す予備調査を実施しています。周辺より比較的高い放射線量の箇所について、より詳細な本調査を行いこの結果、町の対応の目安である「地上50センチメートルの高さで毎時0.19マイクロシーベルト」を超える箇所は、必要に応じ表土を剥ぎ取るなど放射線量の低減化作業等の対応を実施します。昨年12月中に児童福祉施設等・小中学校の予備調査を終え、今後も順次、公園等へ対応していく予定です。

【これまでの調査のまとめ(平成23年12月15日現在)】 ※2 第一保育所・児童館・小中学校等

予備調査	10施設109箇所	本調査	7施設22箇所※2	対応必要箇所	0箇所
本調査における計測最大値			毎時0.149マイクロシーベルト		

町民意識調査を実施します

現在、町では平成16年度から平成25年度までを計画期間とする「松伏町第4次総合振興計画」に基づき行政運営に取り組んでいます。

この計画の計画期間が平成25年度で終了することから、新たな「松伏町第5次総合振興計画」を策定することとなりました。

今回の調査は、この「松伏町第5次総合振興計画」を策定するための基礎資料とするもので、今後の町政運営に役立てるためのご意見をお伺いするものです。無作為抽出した約3,000人の町民の皆さまを対象に実施します。

1月中旬に発送しますので、調査票が届いた方は、本調査の趣旨をご理解いただき、調査票の記入と提出にご協力くださるようお願いいたします。